



【報道関係各位】

2024年5月8日

東急セキュリティ株式会社

**東急セキュリティ、現場 DX アプリを運用拡大へ
～ Connecteam 導入を 1,000 名規模へ、警備員 DX 加速 ～**

東急沿線を中心に警備サービスを提供する東急セキュリティ株式会社(以下、「当社」)は、警備員業務の DX 推進のため、現場 DX アプリ「Connecteam」の導入を拡大します。

Connecteam は、海外で実績がある現場 DX のためのモバイルアプリで、サービス業・製造業・建設業など様々な業種のグローバル企業に採用されています。

当社は、国外で培われた豊富な機能や、これらの機能が SaaS で利用できる点を評価し、警備員 DX を全面的に推進するためのオールインワン・プラットフォームとして、国内初の大規模導入に踏み切りました。

警備業界は、労働人口の減少から人手不足が続いており、求人倍率が高止まったまま、慢性的な欠員状況にあります。また、離職率の高さから人材の入れ替わりも激しく、「働き方変革」や「業界イメージ刷新」、「人材育成強化」などが業界全体の課題になっています。

さらに当社は、鉄道駅・オフィスビル・商業施設など約 100 施設に、約 1,000 名の警備員を展開しており、多拠点にまたがる「警備品質の標準化」や「管理体制の強化」も課題だったことから、これらを業務全般の DX を通じて、総合的に解決することを検討していました。

このため、昨年から Connecteam を試験導入して段階的に拡大してきましたが、現在では約半数の施設まで活用が広がっており、渋谷スクランブルスクエア、東急歌舞伎町タワー、Shibuya Sakura Stage など、大規模施設の警備にも役立てられています。

各施設で、「業務通達」「シフト管理」「チェックリスト」「マニュアル」などの警備関連の業務やツールをアプリに置き換えていった結果、「迅速・確実なコミュニケーション」や「オペレーションの効率化・見える化」、「研修期間の短縮」などの面で着実な成果に繋がっていることから、この度、Connecteam を全施設に拡大していくこととしました。

また、これまで培ったノウハウをもとに、他の警備会社や現場を抱える異業種に向けて、Connecteam の導入支援を行うことも検討していきます。

当社は、これまでも画像解析を積極的に活用するなど、警備の DX に積極的に取り組んできましたが、今後もこのような取り組みを継続して、お客様や東急沿線の安心・安全に貢献してまいります。

詳細は別紙の通りです。

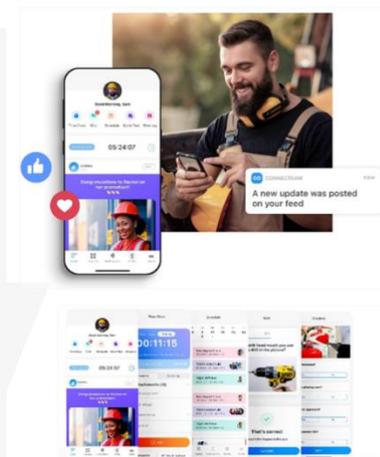
■Connecteam について

Connecteam は、デスクレスワーカーのための業務管理アプリで、「コミュニケーション管理」「オペレーション管理」「人事・育成管理」のための機能を、オールインワンで提供します。

80 か国・36,000 企業で利用され、SodaStream(ペプシコグループ)、Sodexo、Saint Gobain など大手企業も含まれます。

<https://connecteam.com>

connecteam



■当社の課題

- ①多数の警備対象施設における警備品質の標準化
- ②司令センターによる各施設への遠隔管理の強化・効率化
- ③各施設に配属される警備員の業務習得時間の短縮
- ④多様な施設間の人事ローテーション促進
- ⑤一人の警備員が複数の施設を担当できる仕組みづくり (マルチシフト化)

■当社の活用・効果

活用事例 (機能名)	Before	After
業務通達 (掲示板)	全通達・インフォメーションを週次で印刷、各施設に郵送。 隊員の閲覧確認はハンコによる。	アプリで迅速に伝達。 隊員の閲覧状況を遠隔で把握でき、ペーパーレス化も実現。
上番連絡 (シフト管理)	各施設の隊員は、業務開始を本部に電話連絡。 本部電話は、ピーク時パンク状態。	シフト作成～配布～業務開始まで、アプリ管理。 数百本/日の電話削減。
チェックリスト (日報・チェックリスト)	紙のチェックリスト携行。 記入時に両手がふさがり、荒天時の巡回中など不便。	バインダーを持ち運ぶことなく、スマホ記帳。 写真添付等で、エビデンス強化。
マニュアル (文書管理)	業務マニュアルは座学用。 現場で参照できず、OJT 期間短縮の課題に。	電子マニュアルのスマホ参照で、新人育成の早期化や不安解消。 本部からのマニュアル管理も可。

<活用イメージ>



■会社概要

会社名: 東急セキュリティ株式会社

代表者: 代表取締役社長 下形 和永

所在地: 東京都世田谷区太子堂 4 丁目 1 番 1 号 キャロットタワー21 階

事業内容: 警備サービス

ホームページ: <https://www.tokyu-security.co.jp>

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

東急セキュリティ株式会社 広報担当: 松永・堺井

TEL: 03-6866-7101

Email: koho@tokyu-security.co.jp